

ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン講師の マーラー室内管弦楽団首席クラリネット奏者が 横浜市立戸塚高校吹奏楽部を演奏指導します

マーラー室内管弦楽団（ドイツ）の首席クラリネット奏者、ヴィセンテ・アルベローラ氏が市立高校で唯一音楽コースを有している横浜市立戸塚高校の吹奏楽部に来校し、生徒の皆さんへ演奏指導を行います。

ヴィセンテ・アルベローラ氏は、7月17日まで本市で開催中の国際的な教育音楽祭「ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ2017（略称MMCJ）」の管楽器部門の講師です。

1 日時

平成 29 年 7 月 10 日（月）16 時 45 分～18 時 30 分（予定）

2 会場

横浜市立戸塚高校（戸塚区汲沢 2 丁目 27-1）

※横浜市営地下鉄ブルーライン 踊場駅より徒歩 8 分

3 内容

吹奏楽部の演奏を指導します。

4 取材について

一流の演奏家と、県内有数の強豪吹奏楽部の高校生との交流を取材いただけます。また、ヴィセンテ・アルベローラ氏、吹奏楽部生徒へのインタビューが可能です。

取材を御希望の方は、7月7日（金）正午までに下記お問合せ先に御連絡ください。



©T.Tairadate

■ヴィセンテ・アルベローラ氏
マーラー室内管弦楽団首席クラリネット奏者。ニューヨークフィル、ルツェルン祝祭管弦楽団など、多数の有名オーケストラに参加・共演している。



昨年（2016年）の演奏指導の様子

お問合せ先

文化観光局文化振興課長 山本 譲治 Tel 045-671-3703

（裏面あり）

(参考) ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン (MMCJ) について

ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン (MMCJ) は、指揮者の大友直人氏とアラン・ギルバート氏が創設した、クラシック音楽を志す若い演奏家のためのセミナーとコンサートからなる国際的な教育音楽祭です。

世界の第一線で活躍中の講師陣が、オーディションによって選ばれた国内外から集まる受講生とともに、18日間にわたり集中的に室内楽とオーケストラ演奏を学び、その成果をコンサートで披露します。

横浜で、生い立ちも言葉も違う若い音楽家たちが、著名な講師陣の指導のもと、共通の言語【音楽】を通じて新しい世界を切り開き、世界に向けて発信していきます。

受講生からは受講料を徴収せず、渡航費、滞在費は主催者が負担します。

【事業概要】

開催期間：平成29年6月30日（金）～7月17日（月・祝）

会場：横浜みなとみらいホール ほか

主催：一般社団法人ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン

共催：横浜市

横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）